なかまの たより で100



特集

写真と広報誌で振り返る中間市社協&社協職員『想い』のメッセージ





共同募金は、この広報誌発行 にも役立てられています。

P2~5 ······· 中間市社協創立50周年・なかまの風だより創刊100号特集

P6~7……社会福祉大会・なかまの風だより塾報告

P9… クロスワードパズル P8 ············ 社会福祉協議会会長表彰

P10 ······ 赤い羽根共同募金 街頭募金運動

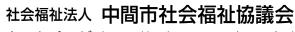
P11 ······ 共同募金ありがとうメッセージ

P12~13…フードドライブお礼・フードパントリー開催

P14 ············ 一人金婚式記念品贈呈

P15 ······ 第3回フードパントリー・職員募集のお知らせ

P16 ············· 子育てサロン・ハピネスなかま休館のお知らせ、寄付お礼



〒809-0018 中間市通谷一丁目36番10号 ハピネスなかま内

TEL 244-1230 FAX 244-1232



& 社協創立50周年記念特集



る中間市社協の歴史~◎



地域総合福祉会館(ハピネスなかま)



社会福祉センター(垣生)

平成10年12月

昭和63年6月

昭和50年4月

昭和49年4月

昭和45年11月

社会福祉法人 中間市社会福祉協議会設

平成11年10月

日常生活自立支援事業開始

平成13年4月

地域総合福祉会館ハピネスなかまへ移転

健康運動指導事業受託

平成21年4月

平成22年 平成19年12月

第一回社会福祉大会開催

中間市障害者地域活動支援センター「パ 子育てサロン開設

認知症対応型通所介護事業所「そよかぜ」 ルハウスぼちぼち」受託

フ月

第一回一人だけの金婚式開催

平成15年9月

愉快農園事業開始

在宅介護者のつどい事業化

りかご」、指定訪問介護事業所「ゆりかご」 指定居宅介護事業所「ケア・サポートゆ

第一回なかまの風だより塾開催 精神障害者ホームヘルプサービス事業開始

「ふれあい・いきいきサロン」開始

平成19年1月

平成18年4月

第41号(ふれあい・いきいきサロン)



第20号 (第2回社会福祉大会)





第8号(介護事業所紹介)



なかまの風だより創刊100号

~写真と広報誌でふり返



第80号 (親子ひろばリンク)



第81号 (パルハウスぼちぼち)



臨時号 (子育てサロン)

中間・遠賀地区社協連絡協議会による

相互協定締結

公益社団法人ひびき青年会議所と災害時

平成28年4月

中間学童保育事業受託

なかま成年後見支援センター開設

底井野学童保育事業受託

平成27年4月



第24号(第1回一人だけの金婚式)

11 月

中間市市民後見人養成講座開始

4 月

中間市療育支援センター

「親子ひろばり

りかご」、精神障害者ホームヘルプサー 指定居宅介護事業所「ケア・サポートゆ

平成25年4月

援事業所「ぼちぼち」開所

指定訪問介護事業所「ゆりかご」

指定特定相談支援事業·指定一般相談支

令和3年6月

令和2年3月



平成29年1月

平 成 30 年8月

や和元年7月

認知症対応型通所介護事業所「そよかぜ 公益社団法人ひびき青年会議所と広域防

中間・遠賀地区社協連絡協議会による 遠賀ロータリークラブと災害時相互協定



第77号(学童保育)



第73号(災害協定締結)



第61号(成年後見支援センター)



平成23年3月

第60号(配食サービス)

いのメッセージ

は創立 50 年を迎えました。

対する「想い」をメッセージとして皆様に発信します!

笑顔を忘れず、利用 者さんの想いに寄り 添い、安心できる支 援を行いたい。 「一日一笑」親子で 笑って過ごせるよ うな場を作ってい きたい。 大切な子ども一人ひ とりと誠実に関わ り、楽しく安心して 過ごせるように精進 していきます。

子どもたちの澄んだ 瞳 と 笑 顔 に、日々、元気と明るい未来を信じています。

つらい時も楽しい時 も、手を取り合って 助け合える地域作り をしていきたい。

地域の方の笑顔と 安心につながるよ うな活動を続けて いきたい。 一人ひとりの想い・ 気持ちを受け止め、 寄り添った支援を していきたい。 地域の皆さんの 信頼に応えるための努力を続け ていきたい。

地域の身近な相談者であるために、日々、地域と向き合いたい。

子どもが大好きです。子どもの目線に立ち、子どもの未来をつくる手伝いをしたいです。

子どもたち一人ひと りが、のびのびと成 長できるような支援 をしていきたい。 笑顔の時間が増 えるような支援 をしたい。

> 子どもたちの見守り、 保護者との会話を通 じて安心感や安らぎ を感じてもらえるサ ロンにしたい。

ーつーつ丁寧に 寄り添い、前進 するために役立 つ支援をしたい。 困ったことに寄り 添い、笑顔をお届 けしたいです。 学童生活の中で集団生活を学び社会 貢献できる大人になる様お手伝いしたい。

> 困った時に顔を 想い浮かべても らえる身近な存 在でありたい。

人間関係を構築 しながら自分も 成長できたらと 考えています。 学童で過ごした時間が充実した思い出になるよう手助けしたい。





「みんな違って、みんないい」皆様の尊厳を大切にし、誠意を尽くすことをモットーに!

目線を逸らさず、相手の言葉にうなずき、意見を最後まで聴く姿勢を保ちます。

笑顔が見られ、笑いが起きる、来てよかったと思える、皆さんの表情を大切にしています。

一人ひとりの心 に寄り添い、個 人の発達の状況 に合わせた保育 を支援します。



私たちの「想

昨年、中間市社会福祉協議会

気持ちを新たに、私たち社会福祉協議会職員の地域福祉に

「いかに良い仕事を したか」ではなく「ど れだけ心をこめた か」の姿勢で向き合 います。

あなたのために、誰 もが生きやすい生活 をできるよう寄り 添っていきます。 それぞれが自分らしく、 笑顔で日々を過ごせる 社会を目指して! ペイ·フォワード (恩送り) をさり げなく行える人間 でありたい。

子どもは遊びを通して発達し発育します。子どもの大きな未来を育むサロンです。

"絆"を大切に、地域の方たちとこれからも歩んでいき たいと思います。 相手の気持ちに寄り添い、健康に留意し笑顔で過ごしていただくように支援をしたい。

小さなことからコツ コツと地域の皆様と 一緒に一歩ずつ前に 進み、信頼される活 動をしたい。

人としていかにある べきか、その道を全 うするために志を持 ち続けていきたい。 一人ひとりに寄り添い、いつでも相談し やすい環境、関係を 大切にしていきます。

笑顔で時には厳し く子どもの成長を 見守りながら活動 したい。

子育ての悩みを共有し、心を軽く晴れやかに、笑顔で帰ってもらえるよう支援したい。

地域の子どもた ち、家族を笑顔 で支援していき たい。 困っている人や生きづらさを抱えている人に寄り添った支援を大切にしていきます。

地域の皆さんと一緒に子育てをしましょう! ぜひサロンに遊びに来てください。

誰もが住み慣れた「なかま」で安心して暮らせる まちづくりに向けて…

10月23日(土)に、なかまハーモニーホールにおいて「第15回社会福祉大会」を開催しました。 本大会では、永年にわたり社会福祉の向上に尽力されている民生委員・児童委員、社会福祉施設などの役員、地域のボランティア団体の方々に対し、表彰状又は感謝状をお贈りしています。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年より規模を縮小し、参加者も来賓・ 被表彰者など関係者のみに制限して開催しました。

長期化するコロナ禍によりこれまで地域で培ってきた住民同士の見守りをはじめとする繋がりや関係性にも変化が見られ、福祉活動やボランティア活動の進め方においても新しい支え合いの形が求められています。コロナとの共存時代における、新たな地域づくりが展開できるよう本会も一層の努力をしてまいります。





第16回 おかまの 風だより塾

「地域の絆、みんなの笑顔」

~コロナ禍から考える地域のつながりづくり~



こころ元気配達 人

ごろ元気研究所所長 鎌田 敏(びん)氏



基調講演では、こころ元気研究所 鎌田 敏 (びん)氏にお越しいただき、 「地域の絆、みんなの笑顔」と題してご講演いただきました。

同じ地域の中で暮らす人と人との「絆」を大切にし、感謝の気持ちと笑顔で元気を分かち合う地域づくりについて講演していただきました。軽快なトークで笑いを誘いながら、心を元気に保つコツや、コミュニケーションのきっかけづくりとなる"じゃんけんゲーム"や"脳トレ"も交え、会場の雰囲気も和み、わかりやすく楽しい内容でした。

この講演会の内容は DVD 等で貸出しを行っていますので、ぜひ、ご視聴ください。

∼なかまの風だより塾より≈

誰もが安心して暮らせるまちとは、 そこに「心の居場所がある」ということ 人と人とのつながりを大切にして 「絆を深め合う」ということ

コロナ禍で「変わったこと」

- 家で過ごす時間が長くなった
- 気軽に集まれないなど「密」を避ける
- 気軽にコミュニケーションがとりにくい 場面が増えた
- 社会的な孤立が増えた (失業、家庭内虐待、生活困窮者)
- イライラしている人が増えた

コロナ禍で「変わらないこと」

- 誰かとつながっていたい (心が落ち着く、心の優しい人間関係)
- 人の優しさが嬉しい
- 挨拶や笑顔が嬉しい
- 健康への意識
- 家族や仲間の存在(心が帰る場所があること)

中間市社会福祉協議会第15回社会福祉大会 DEVICACINA DEVICACINA

「心の居場所」と「コミュニケーション」

コロナ禍で集うことが難しかったり、コミュニケーションがとりにくかったりする部分もありますが・・・
「あなたはひとりではないですよ」というメッセージが伝わることが大切。

そのために大切なことは、地域の中で「挨拶」や「笑顔」を続けていくこと。できることをコツコツと積み上げていきましょう!

笑顔の輪を咲かせよう!

家庭や地域の空気はつくるもの

- 心は空気感染するかる気・元気・モチベーションなどいい空気も悪い空気も感染する
- 心にとってよい空気をつくろう 気持ちの良い挨拶、笑顔、感謝の言葉を伝える

笑顔の輪を咲かせるためには

- 表情は自分の責任
- 笑顔は空気をガラリと変える魔法のコミュニケーション!

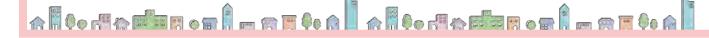


社会福祉大会の内容を収録した DVD 及び BD を貸出ししています!

ふれあい・いきいきサロン団体、地域の福祉団体、市内在住の方を対象に、福祉大会の内容を収録したDVD及びBD(ブルーレイ)をご用意しています。 貸出しを希望される場合、事前に申請が必要です。

詳細についてはお問合せください。 電話 244-1230





第15回社会福祉大会にて、中間市の福祉の向上に寄与された個人・団体の方々に対し、中間市社会福祉協議会会長表彰を行いました。地域の福祉を支え、中間市の福祉推進にご尽力いただきました皆さまに、敬意を表し心よりおよろこび申し上げます。







永年にわたる社会福祉活動への貢献ありがとうございます

表彰状 (敬称略)



民生委員·児童委員表彰

(民生委員・児童委員として、その在籍期間が10年以上のもの)

かがわ みのる かねこ たえこ かやしま きょうこ しゅんどう かずょ ふるた のぶゆき香川 實 金子 妙子 萱嶋 恭子 春藤 和代 古田 信行



社会福祉団体役員表彰

(社会福祉施設又は団体の役員等として10年以上従事し、その功労顕著なもの)

しょた ちょうと 柴田 千寿子(中間市母子寡婦福祉会)



社会福祉活動表彰

(個人として社会福祉活動を開始後10年以上経過し、その活動が極めて優良であるもの)

江川 鉄男(垣生ふれあいサロン笑桜会) 八木 英子(垣生ふれあいサロン笑桜会)

ありよし まさひろ かわぐち かっみ **有吉 政裕**(太賀二区自治会) **勝巳**(南校区まちづくり協議会)

感謝状



社会福祉事業協力表彰

(社会福祉活動を5年以上継続している企業等で功績顕著なもの)

一般社団法人 遠賀中間歯科医師会 株式会社 真淨葬祭

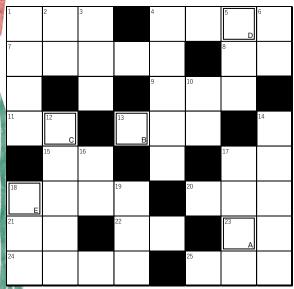
株式会社 忠助 障がい福祉サービス事業所仲間園職員厚生会

公益財団法人 中間市文化振興財団 中間市身体障害者福祉協会

クロスワードバズル

タテとヨコのかぎをヒントに、クロスワードを完成させてください。

A~Eをつないでできた言葉が答えです!



答え A B C D E

応募方法



◇ ◇ ◇ クロスワード正解者の中から抽選で 5名様に素敵な商品をプレゼント!

官製はがきに、①答え ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤風だよりの感想を書いて下記までお送りください。

締切: 令和 4年1月31日(月)消印有効

〒809-0018 中間市通谷1丁目36番10号中間市社会福祉協議会 宛 🛖 🛖 🛖 🛣

ヨコのかぎ

- 1. 一年のうちで夜が最も長く、昼が短い日
- 4. 容易に人に知らせない、とっておきの策
- 7. しめ縄に縁起物などの飾りをつけたもの
- 8. 名詞の下について経験の意を表す「ゴルフ〇〇3年」
- 9. 目・耳・鼻・口・皮膚の5つの感覚
- 11. 気道に侵入した異物を追い出すために起こる防御反応
- 13. 両親の兄弟姉妹の子
- 15. お金を借りる側が貸した側に元本に追加して払うお金のこと
- 17. 大げさに言ったりでたらめを言ったりすること
- 18. ザラメを使ったフワフワの駄菓子
- 20. 頭にかぶるもの
- 21. 金属製の容器のこと
- 22. 人に気に入られるよう振る舞い、媚びること「〇〇をする」
- 23. 地球表面を記号・文字などを用いて平面上に表した図
- 24. 支えたり助けたりすること
- 25. 何かしらの事物が時間的に変遷したありさま

タテのかぎ

- 1. その年が終わりを迎えようとしている時期
- 2. 花言葉は「高潔」 「忍耐」 「忠実」
- 3. ある時刻と他の時刻との間の長さ
- 4. いくつかの単糖がつながった糖質の一種
- 5. 店先に日よけや目隠しのために吊り下げている布
- 6. 競争・試合の相手のこと
- 10. 「〇〇·現在·未来」
- 12. 秋田の有名な郷土料理
- 14. 酢飯に具財を混ぜ錦糸卵や海苔などを散らしたもの
- 16. 琵琶湖のある県
- 17. 火災の発生を知らせてくれる 「火災〇〇〇〇 |
- 18. 活気に満ちていること「〇〇〇の秘訣」
- 19. 生計を立てる手段として働くこと

99号「クロスワード」答え

答えは「しあわせ」でした!





正解者の中から抽選で 5 名の方に、仲間園の利用者様が 製作された「さをり織り」を発送させていただきました。 ありがとうございました!

仲間園様の紹介

障がいのある方が自立した生活を営むことが出来るよう、「みんななかま」を合言葉に活動しています。現在、生活介護事業・就労継続支援 B 型事業ともに利用者さんを募集しています。お気軽にお問合せください。

障がい福祉サービス事業所仲間園

(住所) 中間市扇ヶ浦三丁目13番23号 (電話) 093-245-2111









赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、地域の高齢者や障がいがある人、子どもたちなどに対するさまざまな地域福祉活動を支える「じぶんの町を良くするしくみ。」です。 新型コロナウイルス感染症拡大により、人々のつながりを保ちづらい社会ですが、赤い羽根共同募金はつながることをあきらめず、孤立、孤独の問題に対して取り組む活動を応援していきます。



募集期間

令和3年10月1日(金)~12月31日(金)

~赤い羽根共同募金 街頭募金活動~

「新鮮市場さくら館」、「にしてつストアレガネット中間」、「グッデイ中間店」、「新生堂中間駅前店」、「ホームプラザナフコ中間店」、「ハローデイ中尾店」、「中間市役所」、「市内交差点」にて募金活動を実施しました。で協力いただきました地域の皆さま、ありがとうございました。

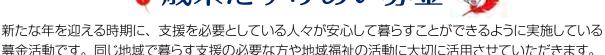








【 歳末たすけあい募金 🧶



募集期間 令和3年

令和3年12月1日(水)~12月31日(金)

●障がい児・者施設の 歳末福祉行事に



●生活に困窮している世帯 へ食料や日用品を無償提 供する事業に



●子どもから高齢者へ 年賀状を送る心の交流に



ありがとうメッセージン

ありがとうメッセージは、共同募金に寄せられた寄付金による助成を受けた団体や福祉施設が、寄付者 に感謝の気持ちを伝えるメッセージです。

♪歳末たすけあい募金の配分を受けた障がい児・者施設より♪

予定していた行事がすべて中止となったため、園内で少しでも楽しんでもらえたらと思い、クリスマス忘年会に変わるレクリエーションを企画しました。コロナ禍で制限された日常のなか縮小した行事でしたが、「楽しかった」との声が多く、この日は利用者の笑顔をたくさん見ることができました。

共同募金配分金を今回のレクリエーションに 充てさせていただき、有意義な行事になりまし たことを心よりお礼申し上げます。

(障がい福祉サービス事業所 仲間園)



共同募金の助成を受け、いろいろな活動を充 実させることができました。

クリスマス会は地域の皆さんにも来ていただき、工作やお菓子釣り、輪投げなどをし、地域交流ができました。共同募金配分金をいただいたおかげで、このような充実した活動をすることができました。

ありがとうございました。

(児童発達支援・放課後等デイサービスてまり)







第1回フードパントリーの後

家庭や企業から余っている食品な ドライブ」にも取り組みました。 品を確保する必要があり、「フード なれない方も多いと思いますが リーを継続して開催してほしい. アンケート調査で「フードパント フードドライブという言葉は聞き 食糧配布を行うにはそれだけの物 と多くの声が寄せられました。 ノトリーの開催を計画しましたが 私たちはすぐに第2回フードパ

支援を必要としている方へお渡し 回はフードドライブで地域の方々 お配りすることができました。今 する活動にしたいという想いで、 から寄付を募り、地域と協働して 付があり、必要としている方々に どの寄付を募る活動のことです。 /月19日から8月20日までの約1 レブンジャパン様から食品等の寄 6月にフードパントリーを開催 中間市役所やセブンイ

> やホームページを活用し地域の方、 ドライブ」を行いました。チラシ の寄付の呼びかけを行ったところ、 市内の企業や団体の皆様に食糧等 ケ月間、 「第1回つなげようフード



多くの方々からご寄付をいただき 会連合会からは、総計1110㎏ ました。 事業の趣旨に賛同してくださった 市内の企業や農家、自治

> 寄付45,000円のご寄付を地域 員もありがたい気持ちでいっぱいに の皆様からいただきました。 点 なりました。他にも、食糧品785 のお米の寄付をいただき、私たち職 生活用品176点に加え、

できたら、という想いに共感してい らの「ありがとう」に変えることが ただき大変うれしく思いました。 い」を、支援を必要としている方か ご家庭に余っている「もったいな

いと思います。 持ちも一緒にお届けし、安心して生 動を継続し、地域の皆様の温かい気 の寄付品となります。今後もこの活 活できる地域づくりに努めていきた も多くの方から集まると、たくさん ご家庭で余っているー個の食品で

します。 だきますよう、よろしくお願いいた からもフードドライブにご協力いた て、感謝申し上げます。また、これ ご寄付くださった皆様にあらため

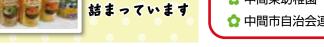
ご寄付いただいた企業・団体のご紹介

- ✿ 福岡県立 中間高等学校
- 🗘 ナフコ中間店
- 🛕 (行)福岡中央法務
- 中間商工会議所
- 中間市子育て支援センター
- 特別養護老人ホーム智美園
- 中間東幼稚園
- 💠 中間市自治会連合会

- 🛕 (有)松本精機
- 🗘 柴田農園
- 🛕 (有)ホームタクシー

(順不同・敬称略)

玄米の精米に ご協力いただきました 公彦(遠賀町)



さん

まごころが

t <

9月25日 (土)、2回目のフード 様からの7

パントリーを開催しました。

を行う活動です。

2回目の開催となりました。コロナウイルスの影響を踏まえ、開催を希望していました。長引くわかり、ほとんどの方が継続した要としている方が多くいることがフードパントリーでは、支援を必フードの開催となりました。

いた市内の企業や法人、地域の皆フードドライブで提供していただ場がありました。配布したものは、したが、前回を超える110名の来ら回は、1日だけの開催としま

け取られた方たちは大変よろこばたくさんいただき、一人ひとりにます。特に、今回はお米の寄付を様からの温かい寄付も含まれてい

はとても助かります」「前回も来たが、とても助かります」「前回も来たが、とても助かります」「毎日の食事がいるので、食糧や生活用品はとても助かります」「毎日の食事がきちんと取れないこともあり、お米きちんと取れないこともあり、お米きちんと取れないこともあり、お米きちんと取れないこともあり、お米きちんと取れないただきました。

はいるたい地域の皆様にも引き続き、はり、食費を切り詰めて生活している人、仕事の減少や失業で収入ができるお苦しい生活をしている方がたくさんいます。そのような方々に少しでもお力添えができるよう、活動を続けていきたいと思っています。また、地域の皆様にも引き続き、

来場者からは「ひとり親世帯でれていました。

援をお願いいたします。

ノードパントリー継続のためのご支

コロナによる生活の変化

- 失業した。
- ・仕事が見つからない。
- ・仕事が減り、収入が減った。
- ・在宅が増え、生活費が上がった。
- ・自粛生活で人とのつながりがなく なった。
- ・先々の生活が不安。



~みなさまに笑顔を お届けしました~





一人金婚式記念品贈呈

~共に過ごした日々に想いを寄せて~

結婚して 50年を経過し、金婚式をご夫婦で迎えることのできなかった方へ、長年の労をねぎらうことを目的に、記念品の贈呈を行いました。例年は式典・祝賀会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の状況を考慮し、式典は中止し、記念品の贈呈を行いました。

式典はできなくても喜んでいただけるものを贈りたい、地域の方と一緒にお祝いをしたいとの想いで記念品を考えました。趣旨に賛同いただいた福岡県立中間高等学校書道部の皆様にはご夫婦の名前を使った「名前ポエム」を色紙に書いていただき、市内に本社を構える株式会社ハグロット様にはメッセージの入った「祝い箸」を制作していただきました。また、中間市婦人会の皆様からは「手作りティッシュケース」をご寄贈いただきました。地域の方々の「ぜひ一緒にお祝いをしたい」という想いが詰まった記念品ができました。他にもご夫婦の写真を入れた「メッセージ入り写真立て」、お二人で重ねた年輪をイメージした「紅白バウムクーヘン」を記念品として贈呈しました。

贈呈を受けた方の中には、「すごくうれしい。すぐにお仏壇に報告して飾りますね」と話してくださった方もおり、皆様にまごころが伝わったことを実感でき温かい気持ちになりました。

金婚式を迎えられた皆様に心からお祝いを申し上げるとともに、記念品づくりにご協力いた だいた地域の皆様に感謝いたします。







フードリピントリー (食の支援) を開催します

新型コロナウイルスの影響などにより、生活にお困りの世帯やひとり親世帯、アルバイトができなくなり生活に不安を抱える学生などを対象に、食料や生活用品などを配布します。 今回は、新年を迎えるための料理もお配りします。事前の申し込みが必要です。



日 時 令和3年12月30日(木)

13:00 ~ 16:00

場 所 中間市総合会館(ハピネスなかま)

申込方法 電話・窓口・QR コードから

申込期間 12月13日(月)~23日(木)

※くわしくはお問い合わせ下さい

QR ⊐-ド→



問い合わせ先 中間市社会福祉協議会 093-244-1230

令和3年度 中間市社会福祉協議会職員採用試験案内

令和4年4月1日以降採用予定の職員採用試験を実施します。

○採用予定人員 2名

○受験資格 40歳未満の者で社会福祉士又は精神保健福祉士の

資格取得者又は取得見込み者

○試 験 内 容 個別面接試験

○試 験 日 令和4年1月23日(日)

○試験案内の配布 受験を希望される方は、12月10日からホームページに

掲載される試験案内をご確認ください。

子育でやロシ からのお知らせ

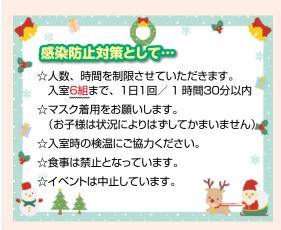


ハピネスなかま改装工事に伴う休館のため、令和3年9月1日から子育てサロンの開催場所を変更しています。開催日・開催場所は下記一覧表でご確認ください。都合によりお休みの日もありますので、ご了承ください。

【開催日】 水・木・土(祝日休み) 10時~15時

【対 象】 O才~3才までのお子さまと その保護者

【利 用】 無料 予約は不要です



大胆物加一息											
12月			1月			2月			3月		
118	±	地域交流センター 2F 和室	5日	水	地域交流センター 2F 和室	2日	水	地域交流センター 2F 和室	2日	水	
15日	水	地域交流センター 2F 和室	6日	木	人権センター 2F 研修室	3日	木	人権センター 2F 研修室	3⊟	木	人権センター 2F 研修室
16日	木	人権センター 2F 研修室	8日	±	地域交流センター 2F 和室	5日	±	地域交流センター 2F 和室	5日	±	地域交流センター 2F和室
18日	±		12日	水	地域交流センター 2F 和室	9日	水	地域交流センター 2F 和室	9日	水	地域交流センター 2F和室
22日	水	地域交流センター 2F 和室	13日	木	人権センター 2F 研修室	10日	木	人権センター 2F 研修室	10日	木	人権センター 2F 研修室
23日	木	人権センター 2F 研修室	15日	±		12日	±	地域交流センター 2F 和室	12日	±	地域交流センター 2F和室
25日	±	地域交流センター 2F 和室	19日	水	地域交流センター 2F 和室	16日	水	地域交流センター 2F 和室	16日	水	
			20日	木	人権センター 2F 研修室	17日	木	人権センター 2F 研修室	17日	木	人権センター 2F 研修室
			22日	±	地域交流センター 2F 和室	19日	±		19日	±	
			26日	水	地域交流センター 2F 和室	23日	水	天皇誕生日	23日	水	地域交流センター 2F 和室
			27日	木	人権センター 2F 研修室	24日	木	人権センター 2F 研修室	24日	木	人権センター 2F 研修室
			29日	±	地域交流センター 2F 和室	26日	±	地域交流センター 2F 和室	26日	±	地域交流センター 2F和室
		·							30日	水	地域交流センター 2F和室
									31日	木	人権センター 2F 研修室

ハピネスなかま休館のお知らせ (k館期間) 令和3年9月1日~令和4年3月31日

休止・運休	通常どおり
○ 貸館業務○ 3階トレーニング室○ 心配ごと相談○ 福祉バス	○ 社会福祉協議会事務所 ○ 地域活動支援センターパルハウスぼちぼち ○ なかま成年後見支援センター
※交通事故相談・行政相談は、場所を変更して実施します。 詳しくは中間市役所にお問い合わせください。	※子育てサロンは上記をご確認ください。

寄付のお礼 中間市社会福祉協議会で受け付け香典返し寄付金・篤志寄付金は ていますので、よろしくお願いいた 効に活用させていただきます。 故 故 故 故 故 故 1意は、地域福祉活動のために有るたるまからお寄せいただいた ありがとうございました。 篤志寄付金 長 長瀬 瀬 渡渡部部 小小 道道 山山 エステハウスなかま オッペン化粧品 林林 奥奥 苯 8月16日~11 進 ト モ エ 美智子 フジ子 博通 啓 啓 房 耕枝 造 郎 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 様 月15日付分 (扇ヶ浦) (深坂) (上底井野) (中間) (東中間 様